

不適合情報

2017年12月27日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	トリチウムサンプリング装置(A)の冷凍部温度に異常を示す警報の発生を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
2	5号機	タービン補機冷却水系ポンプ(C)反カップリング側軸受部に油しみおよび下部に微量の滴下を確認した。拭き取り実施済み。当該軸受を点検・修理。	
3	5号機	高電導度廃液系濃縮装置(B)の復水器導電率計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	6号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ起動時に、中央制御室大型表示盤の運転監視用補助表示に表示不良を確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	